

### 『看取り介護をして』

5月末、利用者様が亡くなられました。いつも食事を全量摂取されてみえましたが、5月中旬頃より摂取できなくなり、水分も吐き出されるようになりました。医療的なことはせず、はなえくぼ扶桑で看取りたいとのご希望で、残された日々をできるだけ安楽に過ごして頂けるように、大好きな童謡のCDを聴いて頂いたり、話しかけたり、また、ご本人様の好物、ご家族様の差し入れのお菓子、アイスクリーム、かき氷等を少量ずつ摂取されたり、最期は水分で口を湿らせたり。できる限り職員が代わる代わる精一杯看取り介護をしました。

最期は、ご家族様に見守られ静かに息を引き取られましたが、とても安らかなお顔でした。ご家族様からは、はなえくぼで過ごした日々は、「とても表情が豊かになり、沢山笑顔が出るようになり、動けたり、歩けたり、話すこともできて感謝しています。ありがとうございます。」と、お言葉を頂きまして、少しでもこの利用者様とご家族様の気持ちに寄り添うことが出来たのかなと嬉しく思いました。利用者様のお元気だった頃の姿が頭から離れず、淋しい想いはありますが、私達の心の中に大切な事を残して下さったんだと思います。

はなえくぼ扶桑 介護職員 S. R

### 『続いていく時間』

大切な仕事の一つ終わりました。医療行為の出来ない施設の中で、私達はただ側にいます。側にいて考える。「まだ出来ることはある。」

ときに利用者様は命に換えて教えてくださることがあります。それはその方によっていろいろで、その全てが職員の知識となり経験になります。その全てを抱えて「介護」という仕事を続けていくのです。

また同じ時間を一緒に過ごして頂ける方が、はなえくぼにいらっしゃいました。毎日日記を書き、ご自分のお部屋を丁寧に拭き掃除されています。この方とどんな時間を過ごしていく事になるのか、緊張と楽しみでいっぱいです。



はなえくぼ扶桑 管理者

### ご家族の皆様へ

役所より「介護保険負担割合証」が発送されます。お手元に届きましたら、はなえくぼまでお持ち下さい。よろしくお願いたします。

使い古しのタオル等がありましたらご寄付頂けると助かります。

ちょっとした汚れを拭いたり、お湯でしめらせてお尻ふきとして利用したりとたいへん重宝いたします。よろしくお願いたします。

### 『防災について』

地震、大雨による水害などのニュースが注目されるなか、どのような対策、準備が出来るかを日頃から考えておかねばなりません。

はなえくぼ扶桑では水や食糧、ランタンや乾電池、携帯の充電機などを備えています。考えれば考えるほど欲しいもの、備えておいた方がいいのかと思う物がでてきます。ただむやみに思い浮かんだ必要と思われる物を用意するのではなく「最低限これだけは必要」な物品のリストを作成、物品を揃え、またその物品がどこにあるかを誰が見ても分かるような表も作らなくてはなりません。

いつ起こるかも分からない災害。そのための蓄え、また避難訓練や、人命を助ける為の救急救命訓練など、いまできる事をしっかり学び、備えて行きたいと思えます。



はなえくぼ扶桑 防火管理者(防災担当) H. S

### 『口腔ケア』

様々なケアの中で見落とされがちですが、口腔内の状態を保つ「口腔ケア」を侮あなどってはいけません。口の中の菌が肺に入れば肺炎になります。口腔内をキレイにしているのは唾液です。唾液がスムーズに出るように、マッサージも必要です。ですから、歯のない方にも歯ブラシでの口腔ケアをお願いしています。口から食事が摂れなくなると、唾液も出にくくなります。

口の中が乾燥してしまうのも良くありません。でも水は使えないというときなどに良い介護用品を見つけました。

ジェル状の保湿剤。なんと「梅味」です。口に入れるものですから味があるのはちょっと嬉しい。においで唾液が出ます。

口腔ケアは災害時にもきちんと行う必要があると言われております。避難袋の中に口腔ケア用品も忘れず入れておいてください。



ご見学随時受付いたしております。お気軽にお問い合わせください。次回は、はなえくぼひくみ便りです。どうぞお楽しみに！



グループホームはなえくぼ扶桑  
丹羽郡扶桑町大字柏森字辻田398  
(0587) 91-0110

グループホームはなえくぼひくみ  
犬山市大字五郎丸字郷瀬川17番地1  
(0568) 68-8096

グループホームはなえくぼ江南  
江南市小机町長者毛西132番地  
(0587) 52-3808

はなえくぼのホームページ  
[www.gh-hanaekubo.com](http://www.gh-hanaekubo.com)  
ブログも時々更新しています